

# 令和5年度 体育 シラバス

|     |    |     |      |         |                  |
|-----|----|-----|------|---------|------------------|
| 科目名 | 体育 | 単位数 | 2 単位 | 対象 部・年次 | 1 部・2 部・3 部 3 年次 |
|-----|----|-----|------|---------|------------------|

## 使用教材

|      |                 |     |    |
|------|-----------------|-----|----|
| 教科書等 | 『現代高等保健体育』（大修館） | 副教材 | なし |
|------|-----------------|-----|----|

## 学習の目標

各種の運動を通じて、知識を深めるとともに技能を高める中で、運動の楽しさや喜びを味わうことができるようにする。また、健康・安全を確保して、卒業後に少なくとも1つの運動が継続できるような資質や能力を育てる。

## 学習計画

| 学期 | 学習内容   | 学習のねらい  |
|----|--|---|
| 前期 | 体づくり運動<br>ソフトボール<br>ハンドボール<br>バレーボール<br>卓球               | 各領域、各種の運動を通して、運動技能を高め運動の楽しさや喜びを深く味わうことができるようにするとともに、生涯を通じて継続的に運動ができる能力を育てる。 |
| 後期 | バスケットボール<br>バドミントン<br>陸上競技<br>サッカー<br>テニス<br>ダンス<br>体育理論 | 各領域、各種の運動を通して、運動技能を高め運動の楽しさや喜びを深く味わうことができるようにするとともに、生涯を通じて継続的に運動ができる能力を育てる。 |

## 観点別評価及びその配点

| 観点      | 関心・意欲・態度  | 思考・判断  | 運動の技能                                     | 知識・理解  |
|---------|---|--|---|--|
| 趣旨      | 運動の楽しさや喜びを味わうことができるように、健康・安全を確保して、自ら積極的に取り組もうとしている。 | 生涯にわたってスポーツを継続するために、課題を見つけ、解決するための方法を工夫しようとしている。 | 各領域の運動の特性に応じた段階的な技能を身に付け、相手との攻防を行うことができる。 | 選択した運動の技術の名称や行い方、体力の高め方、課題の解決方法、練習の仕方、スポーツを行う際の健康・安全の確保の仕方を理解している。 |
| 評価の方法   | 授業への参加を評価する。授業への取り組む姿勢を評価する。                        | 試合や技能練習での課題解決を考えているかを評価する。                       | 実技試験を行い、運動技能の習得を評価する。                     | ルールや技能の名称などを理解しているかを評価する。  |
| 配点 (pt) | 300   | 200  | 300                                       | 200  |

## 評価

観点別評価の合計点(1000pt)により、10段階評価を行う。

## 学習のアドバイス等

1. 実技科目であるため、欠席をしないようにする。
2. 自他の健康・安全に配慮して、積極的に授業に参加をする。

# 令和5年度 体育 シラバス

|   |  |  |   |  |              |
|---|--|--|---|--|--------------|
| 科目名   | 体育   | 単位数  | 2単位   | 対象 部・年次  | 1部・2部・3部 4年次 |
| 使用教材  |  |  |   |  |              |
| 教科書等  | 『現代高等保健体育』（大修館）  |  | 副教材   | なし   |              |
| 学習の目標   |  |  |   |  |              |
| 各種の運動を通じて、知識を深めるとともに技能を高める中で、運動の楽しさや喜びを味わうことができるようにする。また、健康・安全を確保して、卒業後に少なくとも1つの運動が継続できるような資質や能力を育てる。 |  |  |   |  |              |
| 学習計画  |  |  |   |  |              |
| 学期  | 学習内容   |  | 学習のねらい  |  |              |
| 前期  | 体づくり運動<br>ソフトボール<br>ハンドボール<br>バレーボール<br>卓球               |  | 各領域、各種の運動を通して、運動技能を高め運動の楽しさや喜びを深く味わうことができるようにするとともに、生涯を通じて継続的に運動ができる能力を育てる。 |  |              |
| 後期  | バスケットボール<br>バドミントン<br>陸上競技<br>サッカー<br>テニス<br>ダンス<br>体育理論 |  | 各領域、各種の運動を通して、運動技能を高め運動の楽しさや喜びを深く味わうことができるようにするとともに、生涯を通じて継続的に運動ができる能力を育てる。 |  |              |
| 観点別評価及びその配点   |  |  |   |  |              |
| 観点  | 関心・意欲・態度   | 思考・判断  | 運動の技能   | 知識・理解  |              |
| 趣旨  | 運動の楽しさや喜びを味わうことができるように、健康・安全を確保して、自ら積極的に取り組もうとしている。      | 生涯にわたってスポーツを継続するために、課題を見つけ、解決するための方法を工夫しようとしている。 | 各領域の運動の特性に応じた段階的な技能を身に付け、相手との攻防を行うことができる。                                   | 選択した運動の技術の名称や行い方、体力の高め方、課題の解決方法、練習の仕方、スポーツを行う際の健康・安全の確保の仕方を理解している。 |              |
| 評価の方法   | 授業への参加を評価する。授業への取り組む姿勢を評価する。                             | 試合や技能練習での課題解決を考えているかを評価する。                       | 実技試験を行い、運動技能の習得を評価する。   | ルールや技能の名称などを理解しているかを評価する。  |              |
| 配点(pt)  | 300  | 200  | 300   | 200  |              |
| 評価  |  |  |   |  |              |
| 観点別評価の合計点(1000pt)により、10段階評価を行う。   |  |  |   |  |              |
| 学習のアドバイス等   |  |  |   |  |              |
| 1. 実技科目であるため、欠席をしないようにする。<br>2. 自他の健康・安全に配慮して、積極的に授業に参加をする。   |  |  |   |  |              |

# 令和5年度 体育 シラバス

|   |   |   |   |  |                         |
|---|---|---|---|--|-------------------------|
| 科目名   | 体育  | 単位数   | 1 単位                                      | 対象 部・年次  | 1 部・2 部 3 年次・4 年次(自由選択) |
| 使用教材  |   |   |   |  |                         |
| 教科書等  | なし  | 副教材   | なし  |  |                         |
| 学習の目標   |   |   |   |  |                         |
| 各種の運動を通じて、知識を深めるとともに技能を高める中で、運動の楽しさや喜びを味わうことができるようにする。また、健康・安全を確保して、卒業後に少なくとも1つの運動が継続できるような資質や能力を育てる。 |   |   |   |  |                         |
| 学習計画  |   |   |   |  |                         |
| 学期  | 学習内容  | 学習のねらい  |   |  |                         |
| 前期  | バスケットボール<br>テニス<br>ソフトボール                           | 各領域、各種の運動を通して、運動技能を高め運動の楽しさや喜びを深く味わうことができるようにするとともに、生涯を通じて継続的に運動ができる能力を育てる。 |   |  |                         |
| 後期  | バドミントン<br>卓球<br>サッカー                                | 各領域、各種の運動を通して、運動技能を高め運動の楽しさや喜びを深く味わうことができるようにするとともに、生涯を通じて継続的に運動ができる能力を育てる。 |   |  |                         |
| 観点別評価及びその配点   |   |   |   |  |                         |
| 観点  | 関心・意欲・態度  | 思考・判断   | 運動の技能                                     | 知識・理解  |                         |
| 趣旨  | 運動の楽しさや喜びを味わうことができるように、健康・安全を確保して、自ら積極的に取り組もうとしている。 | 生涯にわたってスポーツを継続するために、課題を見つけ、解決するための方法を工夫しようとしている。                            | 各領域の運動の特性に応じた段階的な技能を身に付け、相手との攻防を行うことができる。 | 選択した運動の技術の名称や行い方、体力の高め方、課題の解決方法、練習の仕方、スポーツを行う際の健康・安全の確保の仕方を理解している。 |                         |
| 評価の方法   | 授業への参加を評価する。授業への取り組む姿勢を評価する。                        | 試合や技能練習での課題解決を考えているかを評価する。  | 実技試験を行い、運動技能の習得を評価する。                     | ルールや技能の名称などを理解しているかを評価する。  |                         |
| 配点(pt)  | 300   | 200   | 300                                       | 200  |                         |
| 評価  |   |   |   |  |                         |
| 観点別評価の合計点(1000pt)により、10段階評価を行う。   |   |   |   |  |                         |
| 学習のアドバイス等   |   |   |   |  |                         |
| 1. 実技科目であるため、欠席をしないようにする。<br>2. 自他の健康・安全に配慮して、積極的に授業に参加をする。   |   |   |   |  |                         |